

令和5年4月28日



さかもと



さわやかに かがやいて もくひょうもって もにあゆもう

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sakamoto/>

横浜市立坂本小学校 校長 荒井 正史

朝の支度や給食の後片付けの時間、1年生の教室に6年生が来てくれます。「あと少し食べられるといいね」「牛乳パックはこうやって洗うんだよ」など6年生が声をかけてくれます。休み時間に6年生が来ると1年生はとても嬉しそうです。こうした姿を見て、坂本のリーダーである6年生に頼もしさを感じます。6年生のみなさんに、この一年間で楽しみなこと、がんばりたいことを尋ねてみました。「修学旅行」「坂スポ(運動会)」「勉強」「委員会・クラブ活動」といった声が多かったです。「ソーラン節をがんばりたいです。なぜなら5年生のときに6年生のおどりをすごいと思ったので、自分たちのおどりもすごいと思ってもらえるものにしたいからです」「御殿場が楽しかったので、修学旅行も楽しみです」「委員会活動や坂スポなどの6年生がリーダーになる活動をがんばりたいです」「最高学年として他学年にやさしく話しかけるなど他学年がこんな6年生になりたいと思ってもらえるようにがんばりたいです」などの声がありました。

6年生には、坂本小学校のよいところ、もっともつよい学校になるために取り組んでみたいことやこんな学校にしたいなどと思うことも尋ねました。坂本小学校のよいところは「笑顔がいいところ、挨拶がいいところ、元気がいいところ」「一つ一つの行事に一生懸命なところ」「キャラクター(みかんくん、りんごちゃん、ブルーベリーくん)がいる。給食がすごくおいしい。お花がたくさん植えてある。金魚がいる」「みどりがたくさんあるきれいなところ」「上級生と下級生が、仲が良く楽しく学校生活を過ごせる場所」「みんなが声をかけ合い、協力しているところ」「気軽に友だちや先生に話しかけられる場所」「つらいことがあったとき先生が優しく接してくれること」「坂本小学校のほとんどの人がきちんとあいさつができること。低学年から高学年までたくさんの人があいさつをしてくれます。そうすると相手も自分も心がほんのりあたたかくなります」などの声がありました。

取り組んでみたいこと、こんな学校にしたいなど思うことは「笑いが絶えない明るい学校」「前の6年生みたいに給食を考へたりして学校のみんなが喜ぶことをしてみたいです」「にぎやかで楽しい学校にしたい。そのために下級生とのかかわりの回数を増やしたりして、にぎやかな学校にしたい」「なかよし班活動以外でも他学年と交流などをして仲を深めたいです。全校で協力できるような学校にしたいです」「他の学校と一緒に交流したり、学校の自己PR動画を作り、坂本のここがすごいところを他校に知らせたい」「みんなが気持ちのいい学校にしたいので、環境をよくすることや学校中をきれいにするような取組をしていきたいと思ひます」「いじめのない、みんなが楽しい学校にするために、どんなことができるかみんなで話し合う活動をしたい」「委員会活動などで一人ひとりが自分の意見を考へるだけでなく、気軽に発表できるようにし、みんなが良いと思う学校を一人だけではなく、みんなで作っていく素敵な学校を作りたいです」「地域の方にも見守り隊でお世話になっているので、お礼を伝えたいです。『ありがとう』やお礼もしっかりと言える学校にしたいです。1～6年生全員があいさつ、ふわふわ言葉を言えるようになるといいと思ひます」などの声がありました。

ほかにもたくさんの6年生の「声」を読んで、子どもたち一人ひとりの思いが伝わってきました。子どもたちが思う素敵な学校を作っていくことができるように、学校だよりを読んでくださっている皆さまと一緒に、6年生、そして全校の子どもたちを支えていきたいです。